

東紡争議 ニューズ

オモ号

多議團本部発行

面會自由外出自由に就て抗争と訪問し會社側に抗議す
 會社は表面に女工を慰撫しておかないと云ふけれども其の裏で内部から
 来る便りに依ると事實女工が束縛されて居るから是れに對して本日
 大矢山内両氏は取締所警署でも朝日橋署に訪問して遂に一
 賃を返して是れから取締所を嚴重にせられた事を知り更に其の足で會
 社に面會を取りて交渉の時録として女工に面會と外出の自由を
 二十条に示した

面會外出の自由を早速寄宿女工に知らせ、會社側、聲明に依りて寄宿
 女工の面會及外出の自由に出来る稱になつたので此の旨を寄宿女
 工さん達に見張、人々をして告知せしめた

甲斐面會を求めに行くと會社、聲明。警察署。答へに差置いて、長らく
 寄宿の中に居しんで居る女工さんに通勤の女工さんか面會へ行つたが
 普通より面會時間より数時間遅れ、核りたが完全な面會が出来ない報告
 に接しない。

東京より赤松常子女史来後

劉東一。婦人會費を指導してゐる我が總同盟婦人部長 赤松常
 子女史は昨夜午後八時三十分着阪直に天王寺公會堂の演説會に望み、
 本日より通勤女工を四回演説のソルメントに集めて婦人として力任
 務。活動に就て述べ、此の労働者と教習されるべき寄宿女工さん
 部活動するたがに井上良二氏と旧寄宿女工さんや新社会女工
 さんと激しくして廻つて居る

西尾木廣云々来後

上京中であつた西尾木廣氏も今朝阪直して本日より本部に顔を出し
 今後種々指導される事になつた

會社側

蓋々ウロウロ入。今日け女工が切り崩しが出来たの時は仕事が出
 来さかど業をやさしくせんで居るけれど、夫れ、如き堅き女工の結束に
 どうする事も出来ず毎日暴力團の日も昔も集人の給料や寄宿男
 女工の給料や其の他の費用がかさむばかり。目下、折々時社事が出
 来さか左然、日皇がけか弱りして居る其れで盛んに手を替へて居る
 業をかへ称として、今日け寄宿の大廣川で務務等をやつして先未帰を取つ居る
 注意、女工の切崩しに對抗せよと多議團は女工の切崩しを防止するたがにありゆるより
 法を以て寄宿女工の結束を固くする事に左力を注ぐ事にせよ